

★健康状態がいつもと違う時は 早めの対応を心がけましょ！

看護師岩部です。

以前は病院勤務をしていました。保育園での仕事は初めてで勉強中ですが、精一杯お子様の健康を守るお手伝いをさせていただきます。よろしくお願いします。

入園・進級され、1か月がたちましたね。

初めて保育園生活を経験する子ども達にとっては家庭生活との違いで入園当初は、緊張の連続です。

在園児もお部屋や先生方も変わり同じように緊張しています。

4月の終わりごろから、5月の初めに疲れが出やすいようです。

今は子ども達が、心も体も元気に過ごせるように願っております。

☆きげんは？☆

いつもより元気がない、「おはよう」のあいさつもうつむきがちななど、いつもと様子が違うように見えたら要注意。体調が悪いためか、心理的なものなのかもしれません。

☆顔色・表情は？☆

顔が赤い、青白いといった場合は、発熱していたり、体調を崩している事が多いので検温しましょう。

☆熱や咳は？☆

顔がほてっている、手が熱いという場合は検温を。咳だけで、熱がなく元気な時は、しばらく様子を見ましょう。

☆体の動きは☆

いつもと比べて、足取りが重い、だるそうというときは、子どもに確認します。会話がまだ難しいお子さんの場合は、検温などし一通り体調チェックをしましょう。その上で、今日1日注意し見守りましょう。

☆肌の状態は？☆

いつもない発疹が見られたら、検温しましょう。熱があれば病院へ。また、その時流行している感染症にも注意し状態を確認していきましょう。

☆便や尿のようすは？☆

トイレに行く前につらそうな表情をしたり、何度もトイレに行く、時間がかかるという場合は、一緒にトイレに行き状態の確認をしましょう。

☆子どもの言葉は？☆

「気持ち悪い」「疲れた」「暑い」「寒い」「暑い」といった会話ができれば、熱をはかり様子を観察しましょう。あとから、熱が上がってくることもありますので、しばらくの間運動は控えましょう。



コロナウイルスから体を守るために!!

- ① 手洗い、うがい
- ② マスクを正しくつける
- ③ 人ごみをさける
- ④ 免疫力を落とさない

(バランスのとれた食事や十分な睡眠)

爪はきれいかな？

最近爪が伸びているお子様が増えています。

爪が伸びていると、お友達をひっかいてしまったり、折れたりなど、

けがの原因となります。また、爪は、汚れが溜まります。

まだ小さなお子様は、しゃぶりや爪をかむくせがある子も多く、バイ菌を直接取り込んでしまいます。

週に一度は指先のチェックを行うようにしましょう。

保健に関する情報を「ほけんだより」を通して年4回発行し、お知らせしていきます。よろしくお願いします★